

被災地でボランティア参加をして感じたこと

市民活動推進プラザスタッフ・大島が報告する被災地の“今”



側溝の泥をかき、土壌に詰める。目の当たりにした被災地の景色。仲間と体を動かすことで精神的なショックが和らぐ。

僕らに今、できることを探すために…

こんにちは。市民活動推進プラザの大島です。10月始めの連休に泊3日、東北・岩手県大船渡に行ってきました。目的は2つあって、1つめは僕と高校時代の友人2人と一緒に泥かきのボランティアをする。2つめは三田市の子育て支援グループ・キララさんから依頼を受け、現地に行けない自分たちができる支援が何かないかをリサーチする、というものでした。僕は5月に宮城県亘理町、6月に仙沼に行ったことがありましたが、友人の1人は被災地に入るのは初。想像通り、その惨状にひどいショックを受けたようでした。散らばっていた瓦礫はさちんと一か所に集められ、更地になった箇所が多い

つものまにか自分が担える役割をみつけ、スムーズに作業が進んでいくんです。被災地に行っても何もできないんじゃないか、専門職でもないから役に立たないんじゃないか、って思われる方もいると思います。けれど、時々突然田んぼの真ん中に船がある光景なんかもまだあって、それでも仲間で行く時、この体験をお互いに口に出して、やるせない思いを分かり合えるのは救われます。僕は既に2度被災地でボランティア経験がありますが、やはり最初は本当にショックを受けました。誰かに話さないとずっとボランティア参加者はその気持ちをはききすってしまふこともあるんです。ボランティアの力ってやっぱりすごい！僕は夜行バスで仙台入り、友人たちは東京から。早朝に合流し、レンタカーで大船渡へ入りました。僕は今回、側溝の泥かきをしたのですが、東京から参加したグループ、秋田県からボランティアバスで来た市民の方々、とある企業の有志、そして個人のグループと一緒に行動しました。そこで改めて感じたのが、「ボランティアの力ってすごいなあ」ということ。誰か指示するわけでもないのに、泥を掻く人、土嚢袋を広げる人、運ぶ人、い

さんたちが手作りした小物などをキララが買い取り、それを三田近辺で開く。被災地に行っても何もできないんじゃないか、専門職でもないから役に立たないんじゃないか、って思われる方もいると思います。けれど、時々突然田んぼの真ん中に船がある光景なんかもまだあって、それでも仲間で行く時、この体験をお互いに口に出して、やるせない思いを分かり合えるのは救われます。僕は既に2度被災地でボランティア経験がありますが、やはり最初は本当にショックを受けました。誰かに話さないとずっとボランティア参加者はその気持ちをはききすってしまふこともあるんです。ボランティアの力ってやっぱりすごい！僕は夜行バスで仙台入り、友人たちは東京から。早朝に合流し、レンタカーで大船渡へ入りました。僕は今回、側溝の泥かきをしたのですが、東京から参加したグループ、秋田県からボランティアバスで来た市民の方々、とある企業の有志、そして個人のグループと一緒に行動しました。そこで改めて感じたのが、「ボランティアの力ってすごいなあ」ということ。誰か指示するわけでもないのに、泥を掻く人、土嚢袋を広げる人、運ぶ人、い

さんたちが手作りした小物などをキララが買い取り、それを三田近辺で開く。被災地に行っても何もできないんじゃないか、専門職でもないから役に立たないんじゃないか、って思われる方もいると思います。けれど、時々突然田んぼの真ん中に船がある光景なんかもまだあって、それでも仲間で行く時、この体験をお互いに口に出して、やるせない思いを分かり合えるのは救われます。僕は既に2度被災地でボランティア経験がありますが、やはり最初は本当にショックを受けました。誰かに話さないとずっとボランティア参加者はその気持ちをはききすってしまふこともあるんです。ボランティアの力ってやっぱりすごい！僕は夜行バスで仙台入り、友人たちは東京から。早朝に合流し、レンタカーで大船渡へ入りました。僕は今回、側溝の泥かきをしたのですが、東京から参加したグループ、秋田県からボランティアバスで来た市民の方々、とある企業の有志、そして個人のグループと一緒に行動しました。そこで改めて感じたのが、「ボランティアの力ってすごいなあ」ということ。誰か指示するわけでもないのに、泥を掻く人、土嚢袋を広げる人、運ぶ人、い

ただいま募集中！

- ◆当NPO関連のイベントをご紹介します。読者の皆さんのご参加をお待ちしております！
- 兵庫県の子育て支援事業の中で、当NPOが受託・運営する業務がわくわく親むらびです。子育て中の親のための様々な講座等をコーディネート&企画開催します。
- ◎「体も心もリフレッシュ！ママウォーキングでリフレッシュ！」新しい姿勢で歩ける！体も心もリフレッシュしてはっぴーママになりましょう！歩いた歩数がポイントとなり、幼稚園や保育園に絵本や紙芝居として還元されます（いたみうおーきんぐほいんとの一環です）。
- 11月11日（金）10時～12時 伊丹スタホール 2F 多目的ホール◎開申 079・559・2521 場とつながりの研究センター
- ◎「親子で楽しむ人形劇」劇団「だっせ」による、楽しい人形劇を親子で鑑賞します。その後クリスマスケーキを親子で作って食べます。12月17日（土）18時～19時 宝塚男女共同参画センター4階学習室◎開申 0797・85・2004 子育て支援グループ スマイル
- ◎「ボク・ワタシのママはカット名人！」おうちでもこんなにかわいくヘアカットができる！親子ヘアカット講座 2月9日（木）10時～12時 ウッディタウン市民センター◎開申 079・559・2521 場とつながり



り研究センター ◎「親子で楽しむわあったかコンサート」音楽家集団ルフトムジカによる、クラシック音楽をぐっと身近に感じられるコンサート。2月25日（土）10時～12時 伊丹アイフォニックホール◎開申 072・771・1152 伊丹子育て支援センター ◎「パズル式あかね積み木を使って右脳を活性化&世代間交流を深めよう！」（仮）「大人から子どもまで誰もが夢中になれる木製のおもちゃ・パズル式あかね積み木を家族みんなで体験できます。集中力、想像力を高めるパズルで多世代交流も可能。12月中旬に川西市内で開催予定。詳細は当NPOまで。 ◎他にも左記のような講座を予定しております。 ◎「思春期の子どもたちは何を考えているの？親たちのための交流&意見交換会（仮）」 ◎「赤ちゃん＆コミュニケーションをとろう！ベビーマッサージ講座（仮）」日時・場所・間は未定。詳細は当NPOまで。 (左)親むらび「胎内記憶ドローイング講座」の様子

認定NPO法人についてのセミナー開催

今年の6月に、NPO法が改正されたことは、広く知られているところかと思いますが、が、すべてのNPO法人にとって朗報と言えるこの法改正も、その分がかりにくさから、「中には関係ない」と思っている団体も多いと聞きます。それはいくらなんでも構わない！ 今回の法改正では、新寄付税制が導入されました。これは、認定NPO法人に寄付した際に寄付者の税金が控除される、というものです。今までは、この認定NPO法人になるのが一苦労でしたが、そこも絶対値基準（3千円×1000人）や「暫定」認定制度の導入により、格段になりやすいものになりました。これらの制度は、NPO法人の運営にとって今後、すごい力になるはずで、その強力さは、「これを活用しなければNPO法人になっただ意味がない！」と言われるほどです。

さて、私たちが、どのように強力なのかを学ぶセミナーを、12月までに2回開催します。1回は理事長の佐藤が「皆さんにも関係しますよ」というところをお話しします。もう1回は法改正に関わってきた方を外部からお招きして、「このように変わりましたよ」ということを教えていただく予定です。開催日は未定ですので、今ならまだ皆様の開催日等の希望に沿うことができます。もし希望等がありましたら、ぜひ今のうちに当NPOまでご連絡ください！

保育ネットワーク・ミルクは20年目を迎えます！

「母乳にはなれないけれど、頼りになる粉ミルク」のコンセプトで、子育て支援を行っています。子どもひとり一人の心を大切にしたい健全な人間関係づくりを目指しています。

1991年に理事長小泉の自宅で預かり保育を開始して、今年で20年目を迎えます。その間、1998年に保育ルームを開設、2001年にNPO法人となり、今年11月からは、キッピーモール6階の駅前子育て交流ひろばを管理運営します。これからもよろしくお祈りします。

預かり保育募集中！
家庭的な雰囲気です。ひとりひとりの個性に合わせたゆとりある保育を提供しています。
年齢は、3ヶ月から就学前まで。一時保育・緊急保育や、週1～2回のげんきききコースもあります。詳しくは下記までお問い合わせください。

NPO法人保育ネットワーク・ミルク
〒669-1512 兵庫県三田市高次2丁目4-38
TEL/FAX:079-565-4313 ncomilk@pure02.pure.ne.jp